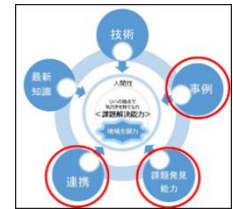


難病コース（定員：50名）



脊髄小脳変性症（SCD）・多系統萎縮症（MSA）は症状が進行することで、転倒等のリスクが高まり、日常生活に影響を及ぼすことも少なくありません。

これらの疾患に対する早期からのリハビリテーションや自主的な運動、環境調整によって日常生活での活動量、社会参加を維持することが重要です。しかし、実際には活動量、社会参加の減少によって身体機能が低下し、生活の質の維持が困難になっているケースも見られます。

今回の研修では、脊髄小脳変性症・多系統萎縮症の患者に携わる支援者が疾患や環境調整、そして早期からのリハビリテーションへの理解を深め、各自がどのような役割を果たすべきか考え、患者の生活の質を維持するリハビリテーション支援の実践に結び付けることを目的とします。

【会場】 zoom ミーティングを利用した Web 研修

日	時	内 容	講 師
令和5年 7月29日（土） 13：30～15：30 （受付 13：00～）		『脊髄小脳変性症・多系統萎縮症のリハビリテーション』	公益財団法人 脳血管研究所 美原記念病院 神経難病リハビリテーション課 （理学療法士） 菊地 豊 氏

●対 象 者：神経難病患者の支援に携わっている方々

※医師、看護師、保健師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、薬剤師、介護職、ケアマネジャー、計画相談員等

●申込締切り：令和5年7月21日（金）まで 【先着順】

★申込方法：下記 URL または QR コードから受付フォームにアクセスし、必要事項の入力をお願いします。

申込受付後、後日、Web 会議（Zoom）のミーティング ID・パスワードを、メールでお知らせします。

URL：<https://ttzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/apply-procedure-alias/7-29>

【QR コード】



※日本医師会生涯教育制度 2 単位申請予定
※日本作業療法士協会生涯教育制度申請予定（1 ポイント）
※日本理学療法士協会登録理学療法士更新（2 ポイント）

担当：石田